

# ハトマーク杯 第7回石川県8人制サッカーU-10大会

## 大会要項

### 1. 主旨

この大会は、参加選手がサッカー競技を通じて身体を鍛え、リスペクトの精神を養い、強く正しくそして想像力豊かな人間の育成をするとともに、地域の親睦と交流を深めることを目的とするものであり、かつ交流を図るとともに8人制サッカーの底辺拡大に努める。

### 2. 主催

一般社団法人 石川県サッカー協会  
公益社団法人 石川県宅地建物取引業協会

### 3. 主管

石川県少年サッカー連盟

### 4. 後援

北國新聞社／テレビ金沢

### 5. 協力

株式会社 モルテン

### 6. 日程

10月22日(土)	9:00～	開会式
	9:30～	トーナメント(1回戦・2回戦・フレンドリー戦)
10月23日(日)	9:00～	フレンドリー(敢闘賞)トーナメント
	10:00～	決勝トーナメント(準決勝・三位決定戦・決勝)
	14:00頃	閉会式・表彰式

### 7. 会場

松任総合運動公園グラウンド(2面)(白山市倉光四丁目22番地)

### 8. 参加資格

- (1) 2016年度公益財団法人日本サッカー協会(以下、「JFA」という。)第4種(少学生)(女子を含む。)に加盟登録したチームで、かつ、石川県少年サッカー連盟に加盟したチームであること。  
また、上記チームの構成は、原則単一チームとし、年間を通じて継続的に活動していること。  
(上記以外、特に各地区から推薦があり理事会で認められたチームも出場可能とする。)
- (2) 上記チームに所属する4年生以下の選手で編成されていること。
- (3) 本大会に参加する選手は、JFAの発行した登録選手証(写真を添付されたもの)を有すること。  
また、電子登録証(写真が登録されたもの)で確認できる場合も認める。(準決勝・決勝においては、登録選手証の提示をもとめることもある。)
- (4) 常時指導しうる責任ある指導者(JFA公認コーチ資格D級以上)のいる小学生チームで、試合には、当該チームを常時指導しうる指導者が同伴すること。
- (5) 試合には、4級以上の審判員を2人以上帯同し、責任ある審判を行うこと。
- (6) 参加選手は、健康であり、且つ保護者の同意を得ること。
- (7) 参加チームの責任において、選手・指導者は、傷害保険(スポーツ安全傷害保険)に加入すること。
- (8) ユニフォームは、異色のものを2色用意すること。
- (9) 1チームのエントリーの人数は、8人以上とするが、上限の制限はしない。
- (10) 選手のエントリーの追加は、10月22日(土)開会式前まで大会本部に追加した選手を記載したエントリー表にて申し出た場合認める。但し、登録を完了している選手に限る。

## 9. 試合方法（参加チーム）

- (1) 参加チームは、各地区で開催の年間リーグ戦等の成績で選考された16チーム(クラブ)でトーナメントを実施する。また、トーナメントにおいて初戦の敗者チームはフレンドリー戦を行う。

### 能登地区4チーム

羽咋フットボールクラブジュニア、高松少年サッカークラブ、河北台サッカークラブスポーツ少年団、内灘FC・ジュニア

### 金沢地区5チーム

金沢城北FC、星稜ジュニアサッカークラブ、FC、TONジュニア、金沢南ジュニアサッカークラブ ツエーゲン金沢U-12

### 白山地区3チーム

富陽サッカークラブ、旭丘フットボールクラブ、松南サッカースポーツ少年団

### 加賀地区4チーム

湯野少年サッカークラブ、和気FC、第一翼スポーツ少年団、符津スポーツ少年団サッカー部

- (2) 3位決定戦は実施する。

## 10. 競技規則

JFA 8人制サッカー競技規則による。(2016/2017 競技規則の改正を適用しない。)

但し、以下の項目については特に本大会用として大会規定を定める。

- (1) 試合時間は30分(15分ハーフ)とし、ハーフタイムのインターバルは5分とする。
- (2) 試合の勝者を決定する方法(30分で勝敗が決しない場合)は、試合終了時に出場している3選手によりPK方式にて勝者を決定する。  
ただし、決勝は6分(前・後半3分)の延長を行い、決しない場合はPK方式を採用する。  
延長戦に入る前のインターバル：5分、PK方式に入る前のインターバル：1分
- (3) 競技者の数は8人(内1人はゴールキーパー(以下「GK」という。))とする。  
8人に満たない場合は試合を開始しない。(競技者が8人に満たない場合は棄権チームとみなす。)  
ただし、その試合中怪我等による人数不足で8人に満たない場合は、そのまま続行してもよい。
- (4) 交代要員は制限しない。自由な交代を適用する。  
一度退いた競技者も再び出場でき、何回でも交代可能とする。  
交代の手続き：
  - ①交代して退く競技者は、交代ゾーンからフィールド外に出る。
  - ②交代要員は、交代ゾーンからフィールドに入り、競技者となる。
  - ③交代は、ボールがインプレー中、アウトオブプレー中にかかわらず行うことができる。
  - ④交代について、主審及び第4の審判員の承認を得る必要はない。  
ただし、GKの交代のみアウトオブプレー中に行う。
- (5) ベンチに入ることができる人数は、交代要員は制限しないが、引率指導者はエントリー表記載の3人以内とする。
- (6) テクニカルエリアを設置する。  
戦術的指示はテクニカルエリア内からその都度ただ1人の引率指導者が伝えることができる。
- (7) キックオフから直接相手のゴールに入った場合、相手にゴールキックが与えられる。
- (8) 審判員は、主審1人、副審2人、第4の審判員1人の4人制とする。主審は、審判をする前に審判証(写真付)を本部で提示し、他の審判と試合内容を確認、審判後は速やかに審判報告書(両チームのメンバー表添付)を作成後、本部に提出する。また、第4の審判員は、ベンチに入る選手及び引率指導者の確認、ベンチコントロール、負傷者の対応、ボールの交換の管理、交代手続き等試合が円滑に行われるよう主審を援助する。
- (9) 警告・退場
  - (a) 競技者が退場を命じられた場合は、その競技者のチームは交代要員の中から競技者を補充することができる。主審は競技者が補充されようとしている間は、試合を停止する。
  - (b) 本大会において退場を命じられた競技者は、本大会の次の1試合に出場できず、それ以降の処置については規律委員会で決定する。
  - (c) 本大会の異なる試合において警告を2回受けた競技者は、本大会の次の1試合に出場できない。
  - (d) ベンチ(監督・コーチ・スタッフ・役員他)が判定に対して異議を唱えたり、選手に対して罵声

などネガティブなコーチングを行い、主審から一度注意を受けた後に、再度同様な行為があった場合は、主審の判断により退席処分とし、それ以降はベンチからのコーチングは不可とする。退場を宣告された選手・指導者等、違反行為の内容によっては、規律委員会で処分を決定する。

(e) 本大会の規律委員会の委員長は、石川県少年サッカー連盟規律委員長が務める。

- (10) 飲水タイムの採用は、本部にて判断し、飲水タイムの有無を前・後半開始前に両チームに通告する。
- (11) 負傷した競技者の負傷の程度を確かめるために入場を許される引率指導者の数は2人以内とする。
- (12) ピッチサイズ : 縦 68m×横 50mとする。全てのラインの幅は同じで 12cm以下とする。  
ペナルティエリア : ゴールライン上、ゴールポスト外側に 12m、その地点からゴールラインに直角 12m  
ゴールエリア : ゴールライン上、ゴールポスト外側に 4m、その地点からゴールラインに直角 4m  
センターサークル : 半径 7m    ペナルティマーク : 8m    ペナルティアーク : 半径 7m の半円弧  
フリーキック時の壁との距離 : 7m  
交代ゾーン : ベンチ側のタッチラインのハーフウェーに 6m
- (13) ゴール : ゴールの内側の縦 2.15m、横 5m (少年ゴール)
- (14) ボール : モルテン社製「ヴァンタジジオ 5000 キッズ (F4V5000・4号球)」とする。  
(大会本部で準備する。)
- (15) フリーキック : ボールがインプレーになるまで相手競技者は、7m以上ボールから離れる。
- (16) スローイン : 相手競技者は、スローインが行われる地点から 2m以上ボールから離れる。
- (17) コーナーキック : ボールがインプレーになるまで相手競技者は、7m以上離れる。
- (18) グリーンカードの導入
- (19) 装身具 : 一切の装身具の着用を禁止し、装身具を覆うテープの使用も不可とする。
- (20) ユニフォーム (シャツ・ショーツ・ストッキングの3点の総称) : JFAユニフォーム規程による。
  - (a) 試合に際しては、大会参加申込の際に登録している正・副2組のユニフォームを持参する。
  - (b) GKはユニフォーム着用を原則とするが、フィールドの競技者(以下、「FP」という。)がGKをする場合に限り、他の競技者や審判員と区別された色のシャツ又はビブス(選手番号付)着用でも可とする。
  - (c) GKユニフォーム着用の選手がFPをする場合は、FPと同じユニフォーム(3点)を着用する。
  - (d) ユニフォームにはチーム名・選手番号を必ず表示をすることとし、広告表示は認めない。  
また、シャツの前面・ショーツの選手番号については付けることが望ましい。
  - (e) アンダーシャツを着用する場合はシャツの袖の色(単色)、アンダーショーツを着用する場合はショーツの色の主たる色(単色)と同じでなければならない。ただし、いずれも白又は黒(単色)の統一は認める。
  - (f) ユニフォームに他のチーム(各国代表、プロクラブチーム等)のエンブレム等がついているものは着用できない。

## 11. 表彰

1位 : 賞状、優勝カップ(持ち回り)、メダル(18人分)

2位 : 賞状、トロフィー、メダル(18人分)

3位 : 賞状、トロフィー、メダル(18人分)

敢闘賞(フレンドリートーナメント優勝) : トロフィー

## 12. 経費

会場に至る往復の交通費及びその他大会参加に必要な経費は参加者負担とする。

## 13. 確認事項

- (1) 試合中に発生した負傷、疾病は各チームのスポーツ保険にて対処すること。
- (2) 取り替え式ポイントシューズ及びアルミポイントシューズの使用を禁ずる。
- (3) 安全上、選手の眼鏡使用は禁止する。スポーツゴーグルを使用する場合は、大会当日(メンバーチェック)本部に持参し本部の許可を受けたものに限る。
- (4) 大雨や落雷等の特別の場合を除き、雨天でも試合を執行する。(中止・中断の決定は大会本部が行う。)
- (5) チームのキャプテンは左腕にキャプテンマークをつける。
- (6) 出場選手は「すね当て」を着用すること。
- (7) 対戦する両チームのFP及びGKのユニフォームの色が同系色の場合は、メンバーチェック開始前

に両チームで調整すること。

- (8) 各チームは試合ごとに、メンバー表を本部に提出し、本部前にてメンバーチェックを受けること。  
(メンバーチェックは、前の試合がキックオフされた直後の時間に行う。)また、メンバーチェック後、当該試合の主審又は第4の審判は、本部に対戦する両チームのメンバー表を取りにくること。
- (9) 駐車に関しては、必ず指定の駐車場に入れ、これまでの確認事項を遵守すること。(駐車場担当の指示に従うこと)また、駐車場では、車のダッシュボードに所属チーム名を必ず表示すること。所属チームが不明の場合は、駐車場乗り入れを断る場合がある。
- (10) 各チームで出したゴミ及びテント近くにあったゴミ等は必ず持ち帰って処理すること。また、スタンドを使用した場合も同様とする。

会場で行う試合の結果は、速報で提供しています。

PCサイト: <<URL>><http://flex11goal.dip.jp/>

携帯サイト: <<URL>><http://flex11goal.dip.jp/m/>

